

# 市民目線の中小企業者サステナビリティ 自主調査推進プロジェクト

活動地域  日本全域



長野県での事前研修(参加人数:52人)

## 課題

持続可能な社会のためには、地域で活躍する中小企業もSDGsの取組みを進め、市民がその企業を選べる環境作りが重要であるが、企業の取組みや発信はまだ不十分である。

## 目標

地域の経済団体とのパートナーシップを構築しながら、作成した調査表による自主調査・研修により、地域状況に応じた中小企業者の環境・サステナビリティの取組みを高める。

## 今後の展望

試行版調査票の実施や研修後のヒアリングをもとに、より中小企業者の実情にあった調査票・研修内容へブラッシュアップする。さらに中小企業者の情報を見える化し、市民が取組みを知って選べるシステムを目指す。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

## 活動内容と成果

中小企業者の現状把握と知識普及のため、自主調査と研修を行った。

活動は、大きく①地域とのパートナーシップ構築、②調査票の作成、③研修の実施、である。専門家メンバーを招集した検討会議(年4回)での意見を参考にしながら、取り組んだ。

- ①本年度は目標とする2地域で事業者・経済団体と協働できた
- ②調査票は、環境市民が属するネットワークが作成した調査票を参考に作成した。本年度は試行版調査として数社の企業に実施していただいた
- ③調査票に基づく研修プログラムを作成し、2地域で実施した



地域とのパートナーシップ構築のための説明

実施対象地域

2地域

参加企業数

7企業

今年度計画の達成度

92%

全体計画の達成度

23%

## 苦勞した点と工夫した点

### ■苦勞した点

自主調査の意義を伝え、参加企業を増やすことに苦勞した。また、研修における企業とのスケジュール調整が難しかった。

### ■工夫した点

パートナーシップ構築のため、実際に対面して意義をお伝えした。また広報について、チラシや実施要項を作成して配布した。

〒604-0934

京都府京都市中京区麩屋町  
通二条下る尾張町225番地  
第二ふや町ビル206

電話：075-211-3521

HP：https://kankyoshimin.org/

